



常盤の松

顔をあげて 胸をはって 自分の言葉で

2月の不思議

校長 岡元 次郎

2月もあと少しで終わりです。3年生はいよいよ公立高校の入試が近づいてきます。何度も言われるように受験は団体戦です。既に進路が決まった生徒もいますが、最後までクラス一丸で、学校一丸で頑張りましょう。

さて、なぜ2月は28日まで、あるいは29日までなのでしょう。このことは古代ローマ時代まで遡ります。調べてみますと、現在の2月にあたる月が1年の終わりの月だったことに由来します。紀元前8世紀の頃は1年のうち月は10しかなかったそうです。そこに今の1月と2月にあたる月が追加されました。2月は最後の月になりました。それでもその後、暦の不安定さは続き、有名なユリウス・カエサル時代に現在の暦とほぼ同じであるユリウス暦に変わったそうです。(その後グレゴリオ暦に変わる)。1年が365日(366日)や2月の28日、29日はこのとき制定されました。それが今に続くということです。ちなみに閏年は4年に1回ありますが、(令和6年も閏年ですね)西暦が100で割り切れる年は閏年にはなりません。しかし400で割り切れる年は閏年とします。なので、西暦2000年は閏年でした。さらに閏秒というものもあります。これは地球の自転の関係での微調整で例えば59分59秒の後に60秒を入れて、その後0秒を入れたりします。(1秒挿入)しかし、この閏秒は廃止の方向で進んでいるようです。

日本は四季の変化に富み、そして自然界の流れに従いながら私たちの日常は動いているとも言えます。2月は1年で一番冷え込みます。その中で受験生は受験があり、(公立高校入試は3月ですが、大学前期入試や私立入試は2月がメインですね)春を待ちます。また、松山中もそうですが芝生や雑草も今は栄養補給を絶って枯れ葉のまま寒い冬を耐え忍んでいます。少しずつ緑の若芽が出ているところもあります。3月になると卒業、そして別れが。そんな考えを巡らせていくと、2月という月の不思議さ、奇妙さを感じます。私がよく引用しているのですが「1月往ぬる2月逃げる3月去る」という言葉もなんとなくしっくりくる気がします。大昔は1年の締めくくり(ラスト)の月だった2月は新しいステージとの入れ替わりを予兆させる月。そんな位置づけかもしれません。

0学期の最後を締める3月に向けて心身にエネルギーをチャージして臨んでいきましょう。2月20日終了現在で、3年生はあと14日登校(12日目卒業式)。1・2年生はあと22日登校です。(22日目が修了式)

保健・健康面を話し合いました!

2月6日(火)に実施した第3回学校保健委員会にはPTA 保体研修部員、PTA 会長、本校職員、計13人の参加をいただきました。ありがとうございました。令和5年度最後の開催ということで1年間の活動報告や次年度の課題の確認等を行いました。

また、後半は生徒会保体部長の下原凜歩さん(2年)と副部長の小玉小次郎さん(1年)がこれまでの保体部会の活動について発表しました。2月は「病気に負けない環境を創ろう」という目標達成に向けて感染症対策を重点的に取り組んでいきます。学校と家庭、地域と連携し健康管理や安全に努めます。



さらなる学力向上を目指して

令和5年度鹿児島学習定着度調査(結果)から

1月16、17日(火・水)に行われた鹿児島学習定着度調査の集計結果が発表されました。本校は1年生においては4つの教科で、2年生は2つの教科が県の平均通過率を上回りました。県平均通過率を下回った教科においては-6から-3ポイントの範囲でした。(あと1問。)

これまでに取り組んできた日々の授業において、効果的な学習になるようにペア学習やグループ活動を多く取り入れ、「協働的な学び」を推進してきました。また「個別最適な学び」に結びつけられるよう個別指導の充実にも注力した成果が今回、県平均通過率を上回った教科においても見られます。今後もこのような取組を継続するとともに、課題として上げられる図表やグラフなどの読み取りも含めた「読解力」と、問いに示された条件を踏まえ自分の考えを自分の言葉でわかりやすく伝える「表現力」の育成に取り組んでいきます。

また毎時間、授業の終末に「わかったこと、思ったこと、できるようになったこと、もっと知りたいこと、生活に活かせること」などを自覚化し、学びを定着させるために「振り返り」の時間の充実を図っていきたくと考えています。

松山中学校区では小中連携で『家庭学習強調週間』の取組も行っております。今後とも充実した活動にしていきますので、各家庭でも自宅学習の約束事や点検など、御家庭での協力をよろしくお願いいたします。これからも、地域と家庭が一体となった学力向上に向けての活動につないでいきたいと考えています。これからも、松山中学校区において9年間を見通した学力向上への取組を行っていきます。ご協力、よろしくお願いいたします。

※ 2月22日(木)は、1、2年生授業参観(14:40~15:30)、全学年PTA(15:55~16:40)です。今年度最後のPTA及び授業参観ですので多くの御出席をよろしくお願いいたします。

仲間との学びの時間

令和5年度の志学教室の閉講式が2月3日(土)に行われました。受講生を代表して3年生の阿瀬知希さんは「尚志館高校の先生方が来てくださったときに、入試のことについて詳しく知ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができた」「50分で真剣に勉強すること、10分間はしっかり休憩することが大切だということを知ることができた」と述べ、「この3年間で土曜日に学習することが定着し、学力向上につながったと思います」と代表の挨拶を締めくくりました。

土曜日の貴重な学びの時間を通して是非、令和6年もたくさんの生徒たちに志学教室に参加してほしいです。そして、将来を切り拓くための力をつけるきっかけにしたいものです。



ありがとうございました。

志布志市出身、長崎在住の西山亮様からいただいた寄付金で本校では生徒会活動用の掲示板(ホワイトボード)を設置いたしました。大切に使用させていただきます。また、九州ハーネス様からは本校の生徒会が取り組んでいるボトルキャップ回収に御協力いただきたくさんのボトルキャップを寄付していただきました。ありがとうございました。集められたボトルキャップで世界の子どもたちを救うワクチンの寄付となるよう今後も取組を続けます。



【3月の主な行事予定】

- 1日(金) 安全点検日
- 3日(日) PTA奉仕作業予備日
- 5日(火) 公立高校入試1・2年合同学活(職場体験学習)
- 6日(水) 公立高校入試球技大会練習
- 7日(木) 送別球技大会 PTA常任委員会
- 11日(月) 卒業式予行、準備
- 12日(火) 第77回卒業式
- 13日(水) 公立高校合格発表
- 21日(木) 生徒会専門部会・代議委員会
- 22日(金) 小学校卒業式 新入生物品販売
- 25日(月) 修了式、離任式 26日(火) PTA送別会

